

2023年度 第1回福祉職域管理栄養士・ 栄養士育成のための全国リーダー研修会

日時：2023年8月5日（土）9：00～12：20

場所：オンライン（Zoom）

開会の挨拶が（公社）日本栄養士会福祉職域担当理事 元家 玲子氏からあり、続いて「職域統括事業部から政策職域推進事業部へ」と題して（公社）日本栄養士会職域統括事業部部長 原 純也氏の講演があった。2023年度福祉職域ビジョンの説明があり、地域共生社会において、誰もが健康で豊かな生活を送ることができるように食を通じて支援するを軸に高齢分野、障害分野、児童分野の基本理念と基本方針（進むべき方向）を示された。

高齢分野の基本理念は、高齢者の自立支援・重度化防止を図るため、専門性の高い栄養ケア・マネジメントを実施する。切れ目ない食支援の体制を確立し、「誰一人取り残さない」食環境を構築する。基本方針（進むべき方向）は、地域の食と栄養のコーディネーターとして地域連携を推進する。通所施設における栄養食事支援の確立や機能強化型栄養ケア・ステーション設置の推進。科学的根拠に基づき実践できる優れた人材の育成を行う。

障害分野の基本理念は、障害児者特有の特性を理解しそれぞれの発育段階に応じた支援を行う。切れ目ない食支援の体制を確立し、「誰一人取り残さない」食環境を構築する。

基本方針（進むべき方向）は、地域の食と栄養のコーディネーターとして地域連携を推進する。生活介護やグループホーム、在宅等における栄養食事支援の確立や機能強化型栄養ケア・ステーション設置の推進。科学的根拠に基づき実践できる優れた人材の育成を行う。

児童分野の基本理念は、多様化・複雑化する現代の子育てニーズに対し、それぞれの発達段階に応じた支援を行う。切れ目ない食支援の体制を確立し、「誰一人取り残さない」食環境を構築する。基本方針（進むべき方向）は、子育て世代包括支援センターや保育所等における栄

養食事支援の確立や認定栄養ケア・ステーション設置の推進。子育て及び子育て支援に関する講習等の実施。個別支援プラン（栄養ケア・マネジメント）の策定。

引き続き協議の議案として、

I. 2023年度事業計画について

II. 福祉職域ビジョンについて

III. その他、予定研修会について

の案内があった。その後各都道府県の代表が「伝える力を身につける @1分間スピーチ」と題してスピーチを行った。閉会の挨拶後、自由参加型の意見交換会、コミュニティーサロンを少人数に分かれて意見交換を行った。

（文責 福祉 丸山香央理）